

行政視察報告書

令和7年11月18日

長浜市議会議長 伊藤喜久雄 様

長浜市議会議員 矢守 昭男

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 新しい風 会派視察研修
2. 視察期間 令和7年11月12日(水)～13日(木) 2日間
3. 視察訪問先 厚生労働省・農林水産省

厚生労働省(地域医療の方向性について)

1. 目的 国の政策動向を把握し、長浜市の地域医療について
- 項目
- ① 地域医療構想の現状と今後の方向性について
 - ② 公立・公的病院の役割と再編方針について
 - ③ 医師・看護師の確保対策と地域偏在是正策について

農林水産省(今後の農業政策の方向性について)

2. 目的 農業施策の推進に資するためについて
- 項目
- ① 担い手確保とスマート農業の推進について
 - ② 6次産業化・地産地消の推進支援について
 - ③ 環境配慮型農業(みどりの食材システム戦略)への転換について

4. 調査内容感想等

1. 視察の目的と背景について

厚生労働省(地域医療の方向性について)

詳細について

国の政策動向を把握し、長浜市の地域医療について

① 地域医療構想の現状と今後の方向性について

地域医療構想は、中長期的な人口構造や地域のニーズの質・量の変化を見据えた医療機の機能分化・連携を進めながら、適切な医療提供体制の確保対策をされています。

そこで長浜市においても適切な人員配置、医療提供体制の確保については迅速なご対応を行うよう議会でのご取組として参考となりました。

② 公立・公的病院の役割と再編方針について

全国の病院に占める公立病院の割合は、病院数で約11%、病床数で約14%となり、民間病院の立地環境がへき地医療や救急・小児・周産期・精神・災害拠点病院など不採算・特殊部門に係る医療、民間病院では限界のある高度・先進医療の多くを公立病院が担っておられます。

そこで質問をさせて頂きまして、病院再編方針が進まない要因として自分達の病院再編方針について責任感を持って、どうすれば良いのか自分達で決めることは必要不可欠との事でした。その他の私的病院や個人病院など健全運営体制を更に学び事により改善策等が見つかるはずと感じました。

③ 医師・看護師の確保対策と地域偏在是正策について

看護師の確保が進められて1990年が83,4万人でしたが、看護職員就業数は増加傾向で2023年では174.6万人と過去最高数となりましたが、2025年の需要推計では、まだまだ看護師の確保や人材不足との統計解析が出ています。

そこで看護職員の確保に当たっては、新規養成、復職支援、定着促進の3本柱にした取組で特に都道府県医療勤務環境改善支援センターにおいて、看護職員を含めた医療従事者の勤務環境改善のためのコンサルティングの実施により成功を収められている。そうした3本柱の取組を長浜市においても参考にさせていただきます。

行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

全国の病院に占める公立病院の割合は、病院数で約11%、病床数で約14%となり、民間病院の立地環境がへき地医療や救急・小児・周産期・精神・災害拠点病院など不採算・特殊部門に係る医療、民間病院では限界のある高度・先進医療

の多くを公立病院が担っておられます。

長浜市においても病院再編、再建など市立病院の赤字額が令和7年度において病院事業累積赤字額が約100億円とも言われていますが、医師・看護師等の適正配置、適正人員、環境整備が必要不可欠であると改めて確認しての対応が求められる。

また地域医療介護総合確保基金の活用で基本事業計画、地域医療介護総合確保基金の対象事業の実施を長浜市においても補助金確認と確保に向けて取り組む必要となる視察研修となりました。

2. 視察の目的と背景

詳細について

農林水産省(今後の農業政策の方向性について)

農業施策の推進に資するためについて

① 担い手確保とスマート農業の推進について

担い手確保について

地域計画が策定されている地域において、省力化技術の導入や、化石燃料・化学肥料の使用料の低減など意欲的な取組により、経営構造の転換・経営発展を図ろうとする担い手が、融資を活用するなどして農業機械や施設を導入する際、補助金を交付することのより、主体的な経営確立を支援されているなど長浜市においても補助金活用等について農業従事者の連携や意見交換会など活かした支援策について参考となる視察研修でした。

スマート農業の推進について

農業者の高齢化・減少が進む中においても農業の持続的な発展を図るため、スマート農業技術の現場導入と生産・流通・販売方式の転換、これらを支える農業支援サービス事業体の育成や活動の促進等について取組を総合的に支援されています。

今後の政策目標としてスマート農業技術の活用割合を50%以上「令和12年度まで」とされています。スマート農業技術と産地の橋渡し支援や農業支援サービスの先進モデル支援や今後の農業支援サービスの立ち上げ支援などサービスの充実によりスマート農業機械等の導入について長浜市においても取組を参考にしてみたいです。

② 次産業化・地産地消の推進支援について

地産地消の推進支援について

学校給食における国産食材及び地場産業の使用状況は令和 6 年度で国産食材が 89.4%地場産物が 56.4%などのより地場産物の学校給食への利用促進やコーディネーターによる地域の食の絆強化推進運動事業により子ども達の地元で取れた野菜を安心して食べることの出来るためには、地産地消コーディネーターの役割について長浜市でも参考となりました。

③ 環境配慮型農業(みどりの食材システム戦略)への転換について
改正食料・農業・農村基本法、基本計画における位置付け
令和 6 年の改正により、食料・農業・農村基本法において、環境と調和のとれた、食料システムの確立が明記されて、改正基本法に基づく新たな食料・農業・農村基本計画に定められた目標とされています。
今回、注目したのは、食料システム全体で環境負担の低減を図り多面的機能を発揮して、GXに取り込み、脱酸素化、生産性向上、地域経済の活性化を同時に実現する「みどりGX推進プラン(仮称)」の新たな環境直接支払交付金やクロスコンプライアンスの実施を通じて、環境負荷低減の取組について長浜市においても新たな環境配慮型農業の支援サービスの向けて取り組んでまいります。

行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

地域計画が策定されている地域において、省力化技術の導入や、化石燃料・化学肥料の使用料の低減など意欲的な取組により、経営構造の転換・経営発展を図ろうとする担い手が、融資を活用するなどして農業機械や施設を導入する際、補助金を交付することのより、主体的な経営確立を支援されているなど長浜市においても補助金活用等や農業従事者の連携や意見交換会など活かした支援策や食料システム全体で環境負担の低減を図り多面的機能を発揮して、GXに取り込み、脱酸素化、生産性向上、地域経済の活性化を同時に実現する「みどりGX推進プラン(仮称)」の新たな環境直接支払交付金やクロスコンプライアンスの実施を通じて、環境負荷低減の取組について長浜市においても新たな環境配慮型農業の支援など長浜市においても地場産業の更なる支援策について国の補助金の活用により周辺農業従事者の連携や各JA組合との意見交換会を定期的に行うなど様々な情報をえて長浜市での取組を進めるために貴重の視察研修となりました。